

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月18日
事業名	公用車運営管理事業	担当課・係名	税務課収納係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	9
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	税務課所有公用車の運営維持管理を行う。				
対象 (誰を・何を)	公用車				
内容	税務課所有公用車3台の運営維持管理を行う。				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	700	384	531
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	700	384	531
	職員人数 (概算職員数)	人			0.04
	人件費計 (b)	千円			169
総事業費 (a)+(b)	千円	700	384	700	
事業費内訳	ガソリン代 219,240円 修繕料 31,500円 自動車通行料 2,000円 車検 157,500円 重量税19,800円 任意保険料 34,170円 強制保険料 65,910円				
H 25 年度					

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 使用台数	台	4	4	3
	②				
活動指標 (活動量)	① 走行距離	キロ	20,268	15,943	14,000
	②				
成果指標 (達成度等)	①				
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	妥当であると考えます。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	妥当であると考えます。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	得られていると考えます。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	効率的であると考えます。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	燃料費、修繕費、公課費等が必要最低限の予算なのでコスト削減を図る余地は無い。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 妥当性、成果、効率性ともに本事業は評価できるものと考えます。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	特になし。
② 平成26年度に着手する事項	特になし。
③ その他（課題、調整事項等）	①現在、税務課では収納係で2台、資産税係で1台の計3台の公用車を管理しているが、収納係の公用車は、徴収員の雇用や訪問徴収を実施していた時期と比較し、税務課自体での稼働率は低くなっているため、管理台数の削減を検討する。 ②公用車3台共老朽化が進んでいるため、状態を鑑みながらリースを検討する必要がある。限られた公用車を共用車に移管することで効率的な運用を図る。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

訪問徴収による専用車の稼働率が低くなり、2台の専用車に対応が可能になったので、1台を共用車として移管する。
